

解析学 IB 後期中間試験 (2009/12/1)

担当: 戸松 玲治

注意: 本試験問題では, \mathbb{R} の測度はルベーク測度である.

問題 1 (5 点) 次の (1) から (5) の集合うち, \mathbb{R} への全単射を構成できる集合をすべて選べ.

- (1) $(0, 1)$, (2) $\mathbb{Z} \times \mathbb{Q}$, (3) $2^{\mathbb{N}}$ (\mathbb{N} の巾集合), (4) $2^{\{0, 1, \dots, n\}}$ ($n \in \mathbb{N}$), (5) $[0, 0.001]$.

問題 2 (5 点) \mathbb{R} に絶対値から決まる距離を入れる. 部分距離空間 $(0, 1]$ は完備でないことを示せ.

問題 3 (5 点) 集合 X 上の関数 $f: X \rightarrow \mathbb{R}$ が $f^2 = f$ をみたしているとき, f はある集合の定義関数であること ($f = 1_A$ となる部分集合 $A \subset X$ が存在すること) を示せ.

問題 4 (5 点) 集合 X に外測度 $\Gamma: 2^X \rightarrow [0, \infty]$ が与えられており, すべての点 $x \in X$ に対して, $\Gamma(\{x\}) = 0$ をみたしていても $\Gamma(X) = 0$ とは限らない. そのような集合 X と外測度 Γ の例をあげよ.

問題 5 (5 点) 次の関数 $f: \mathbb{R} \rightarrow [0, \infty]$ のうち $f(x) = 0$ a.e. x をみたすものをすべて選べ.

- (1). $f = 1_{\mathbb{N}}$, (2). $f = 1_{\mathbb{R} \setminus \mathbb{Q}}$, (3). $f(x) = 1_{[0, 1]}$, (4). $f = \sum_{n=1}^{\infty} 1_{\{x \in \mathbb{N} \mid x \leq n\}}$.

問題 6 (5 点) 関数 $f: \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}$ は可積分であるが, $\sqrt{|f|}: \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}$ は可積分でない f の例をあげよ.

問題 7 (10 点) 測度空間 (X, \mathcal{B}, μ) が有限 ($\mu(X) < \infty$ ということ) であるとき, もし可測関数 $f: X \rightarrow \mathbb{R}$ が次の条件 (*) をみたすならば, f は可積分であることを示せ.

(*) ある $M > 0$ が不等式 $|f(x)| \leq M$ a.e. x をみたす.

問題 8 (10 点) 可測関数 $f: [0, 1] \rightarrow \mathbb{R}$ は正値 (すべての $x \in [0, 1]$ に対して, $f(x) \geq 0$) であるとする. このとき次の等式を示せ:

$$\sum_{n=0}^{\infty} \int_0^1 x^n f(x) dx = \int_0^1 \frac{f(x)}{1-x} dx.$$

問題 9 ((1),(2),(3),(4):5 点, (5),(6):15 点) 可測関数 $f: \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}$ は次の意味で $1/(1+|x|^3)$ と同じ具合で 0 に減衰しているとする:

$$M := \sup_{x \in \mathbb{R}} |f(x)|(1+|x|^3) < \infty.$$

このとき次の問いに答えよ.

(1) $\text{Arctan}(x)$ の微分を求め (証明は必要ない), 関数 $\frac{1}{(1+x^2)}$ は可積分であることを示せ.

(2) $M' := \sup \left\{ \frac{1+x^2}{1+|x|^3} \mid x \in \mathbb{R} \right\} < \infty$ を示せ.

(3) $|f(x)| \leq \frac{MM'}{1+x^2}$ ($x \in \mathbb{R}$) を示し, f は可積分であることを示せ.

(4) $M'' := \sup \left\{ \frac{|x|(1+x^2)}{1+|x|^3} \mid x \in \mathbb{R} \right\} < \infty$ を示し, 関数 $xf(x)$ は可積分であることを示せ.

(5) 実数 y の関数 $\hat{f}(y) := \int_{-\infty}^{\infty} f(x)e^{-iyx} dx$ は微分可能であることを示せ.

(6) \hat{f} の導関数 \hat{f}' は連続であることを示せ.